



# 王桜中だより

第8号 令和6年11月

北区立王子桜中学校  
校長 吉原 健



## 特別なピース

校長 吉原 健

10月19日(土)に行われた第20回文化祭の開会式のあいさつで、「今日は、王子桜中の生徒全員で〈文化祭〉という一枚の大きな絵を完成させよう…」という話を生徒たちにしました。

大きな絵をジグソーパズルに見立てると、生徒一人一人は小さなピースとしての存在です。その形や大きさ、絵柄はすべて異なっており、一つとして同じピースはありません。しかし、たった一つのピースが欠けてしまっても、ジグソーパズルは完成しません。つまり、一人一人の生徒が【特別なピース】として、文化祭に臨んでほしいという願いを伝えたのです。

なぜこんな話をしたかという、以前、生物学者の福岡伸一さんが書かれた【動的平衡】を扱った本の内容を思い出したのです。その著書で、福岡さんは生物の身体を構成する一つの細胞を、ジグソーパズルのピースに例えていました。それぞれのピースである細胞は、互いに他を支えながらも、お互いを律し合って共存しています。そうした絶妙なバランスを保ちながら、私たち人間も含めた生物の身体の機能が維持されているのです。私はこのことは、学校という組織にも当てはまるものと思っています。学校においては、多様な個性をもつ一人一人の生徒が集まって、学校全体の特色や校風が創られ、強化されているのです。

実は福岡さんの理論には続きがあります。実は、もし真ん中のピースが失われたとしても、周りにある8個のピースが残っていると、真ん中のピースの形と場所が記憶されるので、新しく作られたピースをそこにはめることができるということです。こうしたピースの【相補性】さえ保たれていれば、ピース自体が交換されても、全体としてのバランスはずっと保たれていくのです。とても興味深い話だと思います。「生命は絶えず自らを壊しつつ、自らを作り変えることによって、何とか生命という秩序を維持しようとしている…」という考えは、学校文化のあり方を示唆している気がします。「ゆく川の流るは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。」と始まる鴨長明の『方丈記』の冒頭も、生命の【動的平衡】を見事に言い表していると福岡さんは言っています。学校で考えてみると、3年生という核となる存在がやがて卒業しても、2年生や1年生は3年生が残してくれた足跡をしっかりと脳裏に刻んでいます。そしてまた次の年には、3年生が抜けたピースを埋めていくのです。これこそ学校文化の継承に他なりません。王子桜中の良き学校文化も、こうして次の世代に着実に受け継がれていくものと信じています。

参考図書:「生物と無生物のあいだ(福岡伸一著)」講談社現代新書



## 11月の行事予定

日	曜日	11月行事予定	日	曜日	11月行事予定
1	金	北区連合学芸会 3年進路面談	18	月	全校朝礼・安全指導
2	土	土曜授業 新入生保護者説明会①	19	火	専門委員会
3	日	文化の日	20	水	職員会議 部活動再登校 16:00
4	月	振替休日	21	木	3年受験写真撮影
5	火	海外派遣生徒壮行会 3年進路面談	22	金	不審者対応訓練 生徒海外派遣帰国
7	木	定期考査Ⅲ	23	土	勤労感謝の日
8	金	定期考査Ⅲ	24	日	英語スピーキングテスト(3年外部会場)
11	月	定期考査Ⅲ 午後採点日(部活なし)	25	月	生徒会朝礼 中央委員会
12	火	午前授業 午後採点日(部活なし)	27	水	校内研修会 部活動再登校 16:00
13	水	北区教育研究会 定時退勤日(部活なし)	28	木	学年会 部活動再登校 16:00
15	金	3年到達度テスト	29	金	笑顔と学びのプロジェクト(5,6校時)

# 第20回文化祭無事に終わる！



10月19日(土)に本校第20回文化祭が実施されました！当日の朝、校内を歩いて回ると、各学年の教室には美しい【黒板アート】が描かれていて、思わず足を止めて見入ってしまいました。クラス全員の想いを乗せた数々のメッセージを見て、文化祭の成功を確信しました！

そして本番前の最後のクラス練習…最後まで高みを目指す生徒たちの表情は高揚感に輝いていました。生徒の緊張感で張り詰めた体育館の空気の中、いよいよ本番の合唱コンクールが始まると、1年生⇒2年生⇒3年生と学年が進むにつれて、合唱の質やレベルが格段に上がっていきました。舞台発表の先陣は、映像研究部です。各行事や学校生活を紹介する動画は生徒目線で楽しいものばかりで、一気に会場の空気が和みました。動画の編集スキルも、中学生とは思えないレベルの高さでした。続く演劇部の演目は【グッドバイ・マイ…】です。生きることの意味を問いかけるテーマ性の高い迫真の演技に、会場全体が引き込まれていきました。黄郎がつぶやいた【最後の一言】に象徴される素晴らしい劇でした。そして最後は吹奏楽部の演奏です。日頃の地道な練習が、質の高いパフォーマンスを生み出しています。夏の吹奏楽コンクールの曲は何度も聞いても圧巻です！最後は先生たちを巻き込んでの楽しい楽曲に、会場全体が一気に盛り上がりました！！そして閉会式…王桜生全員の表情がやり切った満足感に溢れていました。〈文化祭〉という一枚の大きな絵画が、生徒全員の力で見事に完成した瞬間でした！

# 王桜生が頑張りました！！



10月は様々な文化的行事や北区のイベントで、王桜生が☆輝きを見せてくれました！

○第19回北区環境展〈10月19日(土)会場:北区立滝野川小〉

出展 王子桜中園芸ボランティア部『環境とボランティア活動』(パネル展示)

○北区ティーンズ・ビブリオバトル〈10月6日(木)北区立中央図書館〉

☆チャンプ本認定 「涼宮ハルヒの憂鬱」(谷川 流著)

パトラー 3-4 M.S

○令和6年度北区読書感想文コンクール

【金賞】 2-4 S.T 『絶望から希望の道を拓く』(書名「かぎりなくやさしい花々」)

※Sさんの作品は、東京都読書感想文コンクールに出品されました！

【銅賞】 3-2 M.A 『確かな人とのつながり』(書名:「52 ヘルツのクジラたち」)

1-1 T.Y 『私の幸せ』(書名:「また同じ夢を見ていた」)

【佳作】 3-1 H.A 2-2 S.H 1-4 O.S

○第39回北区小・中学生アイデア工夫展

【奨励賞】 1-2 N.S [認知症 TOLKKY(トルック)]

【出品生徒】 20名

○第17回輝く☆未来の星コンサート〈10月20日(木)北とぴあ さくらホール〉

出演 王子桜中吹奏楽部 演奏曲「ディズニープリンセスメドレー」「ポロヌブ(大原野)」

○第72回東京都中学校学年別水泳競技大会

50m 平泳ぎ 1年男子第1位 1-3 S.A(記録 33秒 63)

○北区立中学生海外派遣(11月12日~22日)に行ってきます！！

区内 48名の中学生がアメリカ合衆国カリフォルニア州ウォルナットクリーク市にあるセブンヒルズスクールを訪れ、ホームステイしながら児童生徒と交流します。本校は4名の2年生が学校代表で参加します。

○北区連合学芸会が行われます！

11月1日(金)北区連合学芸会において、演劇部が『グッドバイ・マイ…』を上演します。また英語スピーチの部には3-4 C.Nが学校代表で出場します。

